

ノイズキャンセリングヘッドホン

取扱説明書



* 4 5 7 1 6 6 7 0 2 * (1)

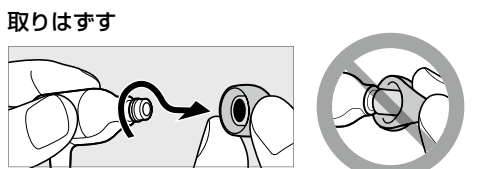
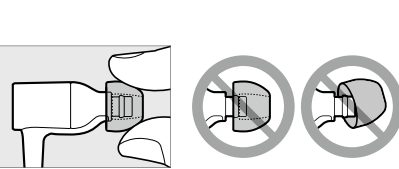
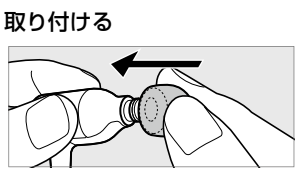
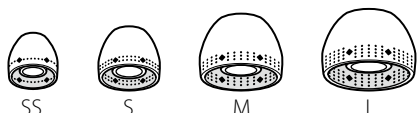
hear in NC

4-571-667-02(1)

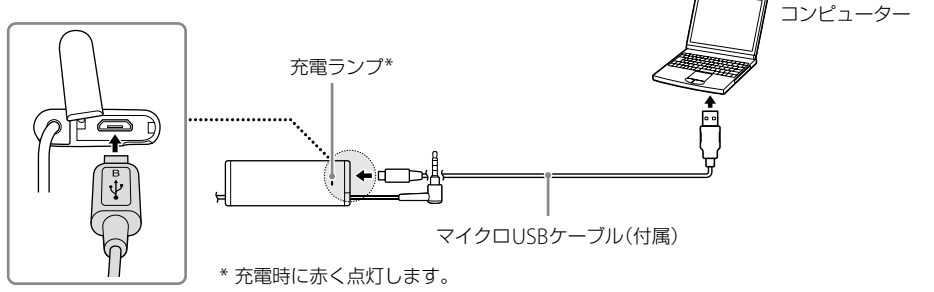
MDR-EX750NA

使いかた

1 イヤーピースを取り付ける



2 本機を充電する

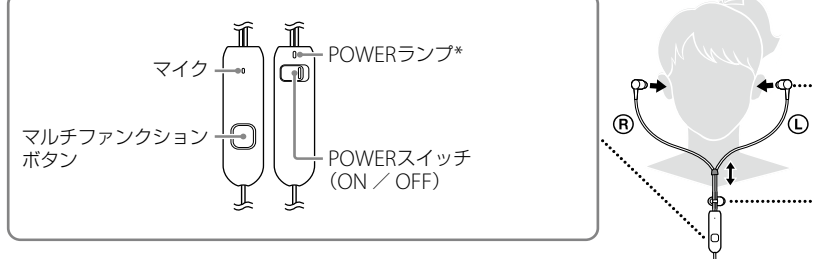


ご注意
付属のマイクロUSBケーブルを使用してください。それ以外のケーブルでは充電できない場合があります。

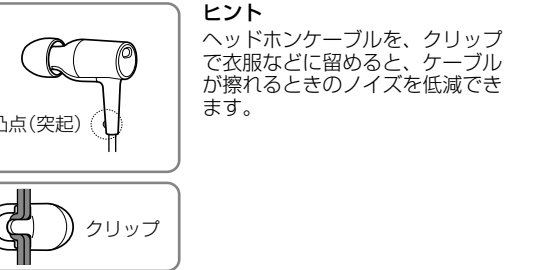
USB ACアダプターをご使用の場合には、別売のAC-UD10をご使用ください。

* 充電時に赤く点灯します。

3 装着および操作をする

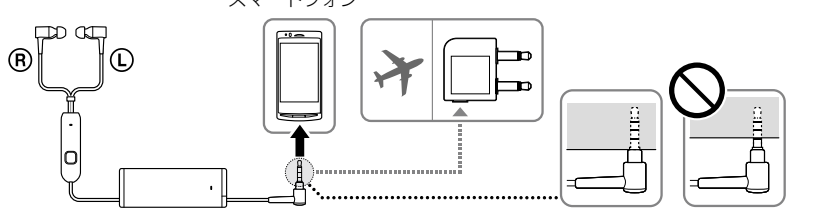


* 使用時に緑色に点灯します。



ヒント
ヘッドホンケーブルを、クリップで衣服などに留めると、ケーブルが擦れるときのノイズを低減できます。

4 接続する



ご注意
• プラグ本体を持ってジャックに接続、または、はずしてください。
• プラグを、奥までしっかりと差し込んでください。

お買い上げいただき、ありがとうございます。

警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱い方を示しています。**取扱説明書をよくお読みのうえ**、製品を安全にお使いください。
お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

Google Play™ストアからSmart Keyアプリ*をインストールすると、マルチファンクションボタンでスマートフォンの選曲や音量調整を有効にできます。

* Smart KeyはAndroid™ OS 4.0以降に対応したXperia™用のアプリです。このアプリは一部の国や地域では使用できません。また、対応しないスマートフォンでは使用できない場合があります。

<https://play.google.com/store/apps/details?id=com.sonymobile.extras.liveware.extension.smartkey>



対応している製品

本機はスマートフォンでお使いください。

ご注意
• スマートフォンの機種によっては、本機のマイクが使用できなかったり、音量が上がらない場合があります。
• 本機は、4極ミニプラグのため、デジタルミュージックプレーヤーでは使用できない場合があります。

イヤークラスを装着する

イヤークラスが耳にフィットしていないと、適切なノイズキャンセル効果が得られない場合があります。快適なノイズキャンセル効果とより良い音質を楽しんでいたくためには、イヤークラスのサイズを交換したり、おさまりの良い位置に調整するなど、ぴったり耳に装着させるようにしてください。Mサイズが耳に合わないと感じたときは、左右それぞれの耳にフィットする付属のイヤークラスに交換してください。内側の色でイヤークラスのサイズを確認してください。イヤークラスがはずれて耳に残らないよう、イヤークラスを交換する際には、ヘッドホンにしっかりと取り付けてください。取り付けを確実にするためにイヤークラスを回転してください(手順1の「イヤークラスを取り付ける」をご覧ください)。

マルチファンクションボタン* (プッシュボタン)の使いかた

• 押すと通話、音楽再生ができます。通話を終了、音楽を一時停止するにはもう一度押してください。

* 対応していないスマートフォンに接続した場合、マイクが使用できなかったり、十分な音量が得られない場合があります。

お使いのスマートフォンによって動作が異なったり対応していないことがあります。最新の対応機種は下記のホームページからご確認ください。
<http://www.sony.jp/support/headphone/>



お使いになったあとは

ヘッドホンの電源を切る
電源を切っても、音楽を聞くことができます。本製品は、電源が入っている時にハイレゾリューション・オーディオの音質をお楽しみいただけます。

オートAIノイズキャンセリングとは

フルオートAI (Artificial Intelligence) ノイズキャンセリング機能で、常に周囲の音を分析して、最適なキャンセリングモードを自動で選択します。

ノイズキャンセリングモードの種類

NCモードA: 主に航空機内の騒音を効果的に低減
NCモードB: 主にバス・電車の騒音を効果的に低減
NCモードC: 主にオフィス・勉強部屋等、OA機器・空調機器の騒音を効果的に低減

ヒント
• ヘッドホンの電源を入れたら、「NCモードA」が設定されます。
• 周囲の音を分析するのに数秒かかることがあります。

ビープ音とランプ表示

状態	ビープ音	POWERランプ
電源「OFF」	なし	消灯
電源「ON」	ビープ音 1回	点灯
電池残量が少ない	長音(2秒)	速く点滅(約30秒後に消灯)

電池残量の確認

残量状態	ビープ音	POWERランプ
満充電	ビープ音なし	3回点滅*
↓	ビープ音なし	2回点滅*
残量わずか	ビープ音なし	1回点滅*
残量なし	長音(2秒)	速い点滅(30秒)

* 電源を入れたとき(充電時を除く)

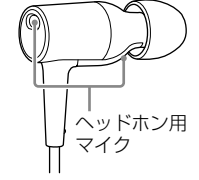
ご注意
充電中は電池残量の確認はできません。充電中に電源を入れるとPOWERランプは常に3回点滅します。

使用上のご注意

ノイズキャンセリング機能とは

• 外部の環境ノイズ(乗り物内の騒音や室内の空調音など)と逆位相の音を出すことで環境ノイズが低減して聞こえる機能です。
→ 指定のイヤークラスを使わないと、ノイズキャンセリング機能は十分に発揮されません。
→ イヤークラスが耳にしっかりとおさまらない場合は、ノイズキャンセリング機能は十分に発揮されません。

→ ヘッドホンのかけかたによっては、ノイズキャンセリング効果が減少することがあります。
→ ヘッドホンのマイク部を手などで覆わないでください。ノイズキャンセリングが正しく機能しなくなることがあります。



→ POWERスイッチを「ON」にするとサーという音がありますが、これはノイズキャンセリング機能の動作音で故障ではありません。
→ ノイズキャンセリング機能は、乗り物や空調などの主に低い周波数帯域の騒音に対してもっとも効果を発揮します。すべての音が打ち消されるわけではありません。
→ 静かな場所やノイズの種類によっては、ノイズキャンセリング効果が感じられない、またはノイズが大きくなると感じられる場合があります。
→ 自動車、バスなどでご使用の場合、路面状況によってはノイズが発生することがあります。
→ 携帯電話の影響によりノイズが入ることがあります。この場合は、携帯電話から本機を離してください。

ヘッドホンを充電するときのご注意

• 付属のマイクロUSBケーブルを使ってヘッドホンを充電してください。それ以外の方法で充電すると、故障の原因となります。
• 充電は5℃～35℃の環境で行ってください。この範囲を超えると、満充電されない場合があります。
• 長い間使わなかったときは、充電電池の持続時間が短くなる場合があります。何回か放充電を繰り返すと、十分に充電できるようになります。
• 長期にわたって保存する場合は、高温の場所は避けて保存してください。また、1年以上の長期にわたって保存する場合は、充電電池の過放電防止のため、半年に1回程度の充電を行ってください。
• USBを使って充電可能なコンピュータの条件については「動作環境」をご覧ください。
• USB ACアダプターを使用してヘッドホンを充電するときは、「推奨アクセサリ」に記載のUSB ACアダプター(別売)を使用してください。詳しくは、アダプターに付属の取扱説明書をご覧ください。
• USBを使って充電可能なコンピュータの条件については「動作環境」をご覧ください。
• USB ACアダプターを使用してヘッドホンを充電するときは、「推奨アクセサリ」に記載のUSB ACアダプター(別売)を使用してください。詳しくは、アダプターに付属の取扱説明書をご覧ください。
• ヘッドホンが正常に操作されない場合、充電ができずPOWERランプが点滅します。その場合、接続された機器から本機を取りはずし、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店にご相談ください。

航空機内で使用するときのご注意

航空機内で電子機器の使用が禁止されている場合や、機内のエンターテインメントサービスを個人のヘッドホンで利用することが禁止されている場合は、ヘッドホンを使用しないでください。

取り扱い上のご注意

• ヘッドホン装着中は密閉度が高くなるため、ヘッドホンの上から強い力が加わると鼓膜を傷つける恐れがあります。
• 他の人と接触したり、ボールなどが飛んでくるような場所では使用しないでください。
• ヘッドホンを耳に押し付けると、振動板から音が生じる場合があります。これは故障ではありません。
• 汚れは、乾いた柔らかい布でふき取ってください。
• 常に良い音でお聞きいただくために、プラグを時々柔らかい布でからぶきし、清潔に保ってください。
• 湿気やほこり、油煙、湯気の多い場所や直射日光のあたる場所には置かないでください。故障の原因となります。
• 落としたりぶつけたりなどの強いショックを与えないでください。
• ユニット部はていねいに扱ってください。
• ヘッドホンをご使用中に気分が悪くなったときは、即時に使用を中止してください。
• 直射日光が長時間当たる場所や、暖房器具の近く、窓をしめきった自動車内などの温度が非常に高い(60℃以上)ところや、湿度の多いところでのご使用、放置は避けてください。

静電気に関するご注意

人体に蓄積される静電気によりノイズが聞こえたり、音がかぎれたり、耳にビリビリと痛みを感じたりすることがあります。天然素材の衣服を身につけることで軽減できます。

本取扱説明書外で、質問および問題がある場合は、お近くのソニーの相談窓口にご相談ください。

故障とお考えになる前に

音が出ない

→ 本機とオーディオ機器との接続を確認する。
→ 接続した機器の電源が入っているか確認する。
→ 付属以外のケーブルで充電している。
→ 本機の電源を入れる。
→ POWERランプが緑色に点灯しない場合は充電する。
→ 接続した機器の音量を上げる。

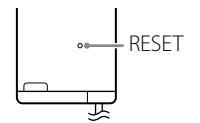
充電時間が長い

→ 本機とパソコンがUSBハブなどを經由せずに直接つながっているか確認する。
→ 付属以外のケーブルで充電している。
→ 推奨以外のUSB ACアダプターで充電している。

雑音がある

→ 本機からマイクロUSBケーブルを取りはずしてください。
→ オーディオ機器を本機のアナログ入力端子につなぐときは、接続された機器の音量を調節して、それから本機の音量を上げてください。

→ 本機をリセットしてください。ピンなどの先の細いもので、クリップが感じられるまでRESETボタンを押してください。



音量が小さい

→ 接続された機器の音量を上げてください。

本機の電源が入らない

→ 本機の電池を充電してください。
→ 本機をリセットしてください。ピンなどの先の細いもので、クリップが感じられるまでRESETボタンを押してください。

音がひずむ

→ 接続された機器の音量を下げてください。
→ 接続された機器のイコライザー設定を解除してください。
→ 本機の電池を充電してください。

充電できない

→ 本機の電源を切ってから充電してください。
→ 本機とパソコンが付属のマイクロUSBケーブルでしっかり接続されているか確認する。
→ パソコンの電源が入っているか、スタンバイ(スリープ)、休止状態に入っていないか確認する。
→ 本機とパソコンがUSBハブなどを經由せずに直接つながっているか確認する。
→ 上記に当てはまらない場合は、USB接続をし直す。
→ 接続しているパソコンのUSB端子に問題がある可能性があるため、パソコンに別のUSB端子があれば、そのUSB端子に接続し直す。
→ 推奨外のUSB ACアダプターを使用している。
→ 電池が十分に充電されています。電池が十分に充電されている場合は、充電ランプが点滅し、消灯します。これ以上は充電されません。故障ではありません。
→ 本機が長期間使われていないと、本機をコンピュータにつなぐつかないでも、充電ランプがすぐに赤く点灯しない場合があります。その場合、本機からマイクロUSBケーブルを取りはずさず、充電ランプが赤く点灯するまで待ってください。

ノイズキャンセリング効果が低い

→ イヤークラスのサイズを左右それぞれの耳に合うように交換してください。
→ イヤークラスを耳に合うように調整してください。
→ ノイズキャンセリング機能は、飛行機や電車の騒音・エアコンのファンの音など低周波に対して有効です。人の声など高周波を含む音に対して低周波同様の効力を発揮するものではありません。
→ ヘッドホンの電源を入れてください。

主な特長

- デジタルノイズキャンセリング<デュアルノイズセンサーテクノロジー採用>
- フルオートAIノイズキャンセリング機能搭載
- 小型高感度ハイレゾリューション・オーディオ対応9mmドライバユニット
- ビートレスポンスコントロール
- 便利なUSB充電式
- からみにくいセレーションケーブル
- 持ち運びに便利なキャリングポーチ付属
- ハンズフリー通話とスマートホンのリモコン操作

主な仕様

形式	密閉ダイナミック
ドライバユニット	9 mm、ドーム型 (CCAW採用)
最大入力	150 mW
インピーダンス	32 Ω (ON時、1 kHzにて)
	17 Ω (OFF時、1 kHzにて)
音圧感度	103 dB/mW (ON時) 100 dB/mW (OFF時)
再生周波数帯域	5 Hz ~ 40,000 Hz
ヘッドホンケーブル	約1.5 m、OFCリッツ線、Y型(コントロールボックスおよびバッテリーボックス含む)
プラグ	金メッキL型4極ミニプラグ
電源	DC 3.7 V : 内蔵充電式リチウムイオン電池 DC 5 V (USBで充電時)
質量(ケーブル含まず)	ヘッドホン約5.1 g コントロールボックス約5.4 g バッテリーボックス約16.3 g
操作時の適温	0℃ ~ 40℃
消費電力	1.5 W
持続時間	最大16時間 1時間の充電で約10時間継続して使用可能。 ご注意: 使用環境により持続時間は短くなる場合があります。

充電時間	約2.5時間
通話用マイク部	開回路電圧レベル
	-40 dB (0 dB = 1V/Pa)

付属品

ヘッドホン(1)
航空機用プラグアダプター*(デュアルジャック)(1)
イヤークーピーズ:SS (1本線)(2)、S (2本線)(2)、M (3本線)(お買い上げ時装着)(2)、L (4本線)(2)
チャリングポーチ(1)
取扱説明書(1)
保証書(1)
マイクロUSBケーブル(約1.0 m)(1)
クリップ(1)

* 機内でのエンターテインメントサービスによっては、対応できない場合があります。

推奨アクセサリー

USB ACアダプター:AC-UD10(別売)

動作環境

下記のOSおよびUSBポートがあらかじめインストールされているパソコンについて:

OS名
(Windows使用時)
Windows® 8.1/Windows® 8.1 Pro/Windows® 8/Windows® 8 Pro
Windows® 7 (SP1以降)
Home Basic/Home Premium/Professional/Ultimate
Windows Vista® (SP3以降)
Home Basic/Home Premium/Business/Ultimate

(Mac使用時)
Mac OS X (10.5.8以降)

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。ご了承ください。
Xperia™は、Sony Mobile Communications ABの商標または登録商標です。
Android™ およびGoogle Play™ はGoogle Inc.の商標または登録商標です。
Windows、Windows Vistaは米国および/またはその他の国におけるMicrosoft Corporationの登録商標または商標です。
Mac OS, Macintoshは米国およびその他の国で登録されたApple Inc.の商標です。

警告 安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

↓

安全のための注意事項を守る

この「安全のために」の注意事項をよくお読みください。

定期的に点検する

1年に一度は、ほこりがたまっていないか、故障したまま使用していないか、などを点検してください。

故障したら使わない

動作がおかしくなったり、破損しているのに気づいたら、すぐにお買い上げ店またはソニーサービス窓口に修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら

変な音・においがしたら、煙が出たら

- 電源を切る
- ソニーの相談窓口またはお買い上げ店に修理を依頼する

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

危険

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電・漏液・発熱・破裂などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じます。

警告

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。

注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号

 注意	 火災	 感電
--	--	--

行為を禁止する記号

 禁止	 分解禁止
--	--

行為を指示する記号

 指示
--

危険 火災 感電

下記の注意事項を守らないと**火災・感電・発熱・発火により死亡や大けがの原因**となります。

付属以外のマイクロUSBケーブルを使わない

充電するときは、必ず付属のマイクロUSBケーブルを使用してください。破裂や電池の液漏れ、過熱などにより、火災やけが、周囲の汚損の原因となります。

推奨以外のUSB ACアダプターを使わない

USB ACアダプターを用いて充電するときは、必ず推奨のAC-UD10(別売)を使用してください。

火の中に入れない

禁止

分解しない

故障や感電の原因となります。充電式電池の交換、内部の点検および修理はソニーの相談窓口またはお買い上げ店にご依頼ください。

火のそばや直射日光のあたる場所・炎天下の車中など、高温の場所で使用・保管・放置しない

イヤークーピーバーをはずすときは

使用後は、ゆっくりと耳から取りはずしてください。

ご注意

本機は密閉度を高めていますので、強く押された場合や急に耳からはずした場合、鼓膜などを痛める危険があります。また、装着しているときに振動板から音が生じる場合がありますが故障ではありません。

イヤークーピーズは消耗品です。イヤークーピーズが破損し交換する場合は、別売りのEP-EX11シリーズ(SS、S、M、L、LLの各サイズ)をお買い求めください。

万一故障した場合は、内部を開けずに、ソニーの相談窓口、またはお買い上げ店にご相談ください。

警告 火災 感電

下記の注意事項を守らないと**火災・感電・発熱・発火によりやけどや大けがの原因**となります。

道路交通法に従って安全運転する

運転者は道路交通法に従う義務があります。前方注意をおこたるなど、安全運転に反する行為は違法であり、事故やけがの原因となります。

- 自動車やバイク、自転車などの運転中に、本機および携帯電話は絶対に使わないでください。交通事故の原因となります。
- 運転中に携帯電話の画面を注視しない。
- 運転中以外でも、踏切や駅のホーム、車の通る道、工事現場など、周囲の音が聞こえないと危険な場所ではヘッドホンを使わないでください。
- 歩行中でも音量を上げすぎるとまわりの音が聞こえなくなり危険です。

周囲の音が聞こえないと危険な場所では使用しない

歩行中でも音量を上げすぎるとまわりの音が聞こえなくなり危険です。

また、このヘッドホンは周囲の音を低減するノイズキャンセリング機能がありますので、警告音なども聞こえにくくなります。踏み切りや横断歩道、駅のホーム、車の通る道、工事現場など、周囲の音が聞こえないと危険な場所では使わないでください。

内部に水や異物を入れない

本機は防水仕様ではありません。水や異物が入ると火災や感電の原因になります。万一、水や異物が入ったときは、すぐに使用を中止し、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。

本体を布団などでおっただ状態で使わない

熱がこもってケースが変形したり、火災の原因となることがあります。

一般ごみ(不燃ごみ)と一緒に廃棄しない

火災や破裂の原因となることがあります。

電池が漏液したり、臭異がする時には直ちに火気より遠ざけてください。

●本機を水につけないでください。本機は防水ではありません。下記の注意事項を守ってください。

- 水をはった洗面台や容器に本機を落とさないようにしてください。
- 高湿な場所、雨や雪などの悪天候のなかでは使用しないでください。
- 本機を濡らさないでください。濡れた手でさわったり、濡れた衣服に触れると、本機が濡れて故障の原因となる恐れがあります。

注意 下記の注意事項を守らないとけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

大音量で長時間続けて聞かすぎない

耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。耳を守るため、音量を上げすぎないようにご注意ください。

はじめから音量を上げすぎない

突然大きな音が出て耳をいためることがあります。音量は徐々に上げましょう。

通電中の製品に長時間ふれない

長時間皮膚がふれたままになっていると、低温やけどの原因になることがあります。

かゆみなど違和感があったら使わない

ヘッドホンが肌に合わないと感じたときは早めに使用を中止して、医師またはソニーの相談窓口、またはお買い上げ店にご相談ください。

本機をズボンなどの後ろのポケットに入れて座らない

変形や故障の原因となることがあります。

本機にヘッドホンを巻き付けたまま、かばんの中に入れて、外から大きな力を加えない

変形や故障の原因となることがあります。

イヤークーピーズはしっかり取り付ける

イヤークーピーズがはずれて耳に残ると、けがや病気の原因となることがあります。イヤークーピーズはしっかり取り付けてください。

電池についての安全上のご注意 液漏れ・破裂・発熱・発火・誤飲による大けがや失明を避けるため、下記の注意事項を必ずお守りください。

危険

充電式電池が液漏れたとき

充電式電池の液が漏れたときは素手で液をさわらない

液が本体内部に残ることがあるため、ソニーの相談窓口にご相談ください。液が目に入ったときは、失明の原因になることがあるので目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で充分洗い、ただちに医師の治療を受けてください。液が身体や衣服についたときも、やけどやけがの原因になるので、すぐにきれいな水で洗い流し、皮膚に炎症やけがの症状があるときには医師に相談してください。

警告

充電式電池について

- 付属のマイクロUSBケーブル以外で充電しない。
- 火の中に入れない。分解、加熱しない。
- 火のそばや直射日光の当たるところ・炎天下の車中など、高温の場所で使用・保管・放置しない。
- 外装のビニールチューブをはがしたり傷つけたりしない。

本機を廃棄する

機器に内蔵されている充電式電池はリサイクルできます。この充電式電池の取り外しはお客様自身では行わず、「ソニーの相談窓口」にご相談ください。(「ソニーの相談窓口」の連絡先は裏面に記載されています。)

CEマークは主にEEA (European Economic Area) 各国など、法律に定められた国においてのみ有効です。

本機にヘッドホンを巻き付けたまま、かばんの中に入れて、外から大きな力を加えない

変形や故障の原因となることがあります。

イヤークーピーズはしっかり取り付ける

イヤークーピーズがはずれて耳に残ると、けがや病気の原因となることがあります。イヤークーピーズはしっかり取り付けてください。

故障かな? と思ったら

ヘッドホンをご使用中に困ったときや、トラブルが発生したときは

ヘッドホンサポートのホームページで調べる。
http://www.sony.jp/support/headphone/



二次元コード読み取り機能をご利用ください。

保証書とアフターサービス

保証書について

- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間はお買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときは
この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合が悪いときは
ソニーの相談窓口、またはお買い上げ店にご相談ください。

保証期間中の修理は
保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は
修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

<p>お問い合わせ・ご相談について</p> <p>ホームページで調べる よくあるお問い合わせ、窓口受付時間など http://www.sony.jp/support/</p> <p>電話で問い合わせる(ソニーの相談窓口)</p> <p>●使い方相談窓口 フリーダイヤル …………… 0120-333-020 携帯電話・PHS・一部のIP 電話 …………… 050-3754-9577</p> <p>●修理相談窓口 フリーダイヤル …………… 0120-222-330 携帯電話・PHS・一部のIP 電話 …………… 050-3754-9599 ※取扱説明書・リモコン等の購入相談はこちらへお問い合わせください。</p> <p>上記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に、「309」+「#」を押してください。直接、担当窓口へおつなぎします。 FAX (共通) 0120-333-389</p>
--

ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

製品登録のおすすめ

ソニーは製品をご購入いただいたお客様のサポートの充実を図るため、製品登録をおすすめしております。詳しくはウェブ上の案内をご覧ください。
http://sony.jp/reg/hp/



製品のご登録についてのお問い合わせ
ソニーマーケティング(株)
My Sony お客様窓口
www.sony.jp/msc/inquiry